

| 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー) | | | | | | | | |
|--|---|--|--|---|---|--|--|---|
| (1)建学の精神である「生命の尊厳と隣人愛」に基づいた高邁な精神と高い倫理観と保健医療福祉の専門職者として必要な豊かな教養を身につけている。 | | (2)保健医療福祉の専門職者に求められる専門分野の基本的な知識・理論や技能を体系的に理解している。 | | (3)様々な立場や意見を尊重しながら、自らの意見を伝達し、説得できるコミュニケーション力を身につけている。 | | (4)設定した課題について自らの専門分野や関連諸学の学識を用いて広い視野で議論し、考察することができる。 | | |
| 1 年 次 | 共18-D1-1-教養基礎-1 共18-D1-1-教養基礎-2 共18-D1-1-教養基礎-3 共18-D1-1-教養基礎-4 共18-D1-1-教養基礎-5 共18-D1-1-教養基礎-6 共18-D1-1-教養基礎-7 共18-D1-1-教養基礎-8 共18-D1-1-教養基礎-9 共18-D1-1-教養基礎-10 共18-D1-1-教養基礎-11 共18-D1-1-教養基礎-12 共18-D1-1-教養基礎-13 共18-D1-1-教養基礎-14 共18-D1-1-教養基礎-15 共18-D1-1-教養基礎-16 共18-D1-1-教養基礎-17 共18-D1-1-教養基礎-18 共18-D1-1-教養基礎-19 共18-D1-1-教養基礎-20 共18-D1-1-教養基礎-21 共18-D1-1-教養基礎-22 RO18-D1-1-教養基礎-1 RO18-D1-1-教養基礎-2 | 聖隷の理念と歴史 キリスト教概論 キリスト教人間論 キリスト教の歴史 キリスト教倫理 哲学 文学 心理学 倫理学 女性学 レクリエーション概論 音楽 スポーツ I スポーツ II 法学 日本国憲法 経済学 教育学 社会学 現代コミュニティ論 専門職連携の基礎 ボランティア論 基礎演習 ボランティア演習 | 共18-D2-1-教養基礎-1 共18-D2-1-教養基礎-2 共18-D2-1-教養基礎-3 共18-D2-1-教養基礎-4 RO16-D2-1-教養基礎-1 RO16-D2-1-教養基礎-2 RO16-D2-1-教養基礎-3 RO16-D2-1-教養基礎-4 RO18-D2-1-専門基礎-1 RO18-D2-1-専門基礎-2 RO18-D2-1-専門基礎-3 RO18-D2-1-専門基礎-4 RO18-D2-1-専門基礎-5 RO18-D2-1-専門基礎-6 RO18-D2-1-専門基礎-7 RO18-D2-1-専門基礎-8 RO18-D2-1-専門基礎-9 RO18-D2-1-専門基礎-10 RO18-D2-1-専門基礎-11 RO18-D2-1-専門-1 RO18-D2-1-専門-2 RO18-D2-1-専門-3 | 文化人類学 生態学 生物学 大学間交流授業 基礎化学 基礎物理学 統計学・疫学概論 社会学原論 解剖学 運動器解剖学 神経解剖学 人体機能学(動物性) 人体機能学(植物性) 運動学 I 人間発達学 病理学概論 I 病理学概論 II 臨床医学・医療学概論 リハビリテーション概論 作業療法概論 作業科学と作業療法 作業療法評価学総論 | 共18-D3-1-教養基礎-1 共18-D3-1-教養基礎-2 共18-D3-1-教養基礎-3 共18-D3-1-教養基礎-4 共18-D3-1-教養基礎-5 共18-D3-1-教養基礎-6 共18-D3-1-教養基礎-7 共18-D3-1-教養基礎-8 共18-D3-1-教養基礎-9 共18-D3-1-教養基礎-10 共18-D3-1-教養基礎-11 共18-D3-1-教養基礎-12 RO18-D3-1-専門基礎-1 RO18-D3-1-専門基礎-2 RO18-D3-1-専門-1 RO18-D3-1-専門-2 RO18-D3-1-専門-3 RO18-D3-1-専門-4 RO18-D3-1-専門-5 | 英語 I 英語 II A 英語 II B スペイン語 ポルトガル語 中国語 外国語 情報処理 I 情報処理 II 情報処理 III 国語表現法 海外研修 入門リハビリテーション英語 リハビリテーション職種間連携の基礎 臨床作業療法基礎実習 基礎作業学 絵画療法 園芸療法 音楽療法 | | |
| 2 年 次 | RO18-D1-2-専門基礎-1 | 保健医療福祉倫理学 | RO18-D2-2-専門基礎-1 RO18-D2-2-専門基礎-2 RO18-D2-2-専門基礎-3 RO18-D2-2-専門基礎-4 RO18-D2-2-専門基礎-5 RO18-D2-2-専門基礎-6 RO18-D2-2-専門基礎-7 RO18-D2-2-専門基礎-8 RP17-D2-2-専門基礎-9 RP17-D2-2-専門基礎-10 RP17-D2-2-専門基礎-11 RO18-D2-2-専門-1 RO18-D2-2-専門-2 RO18-D2-2-専門-3 RO18-D2-2-専門-4 RO18-D2-2-専門-5 RO18-D2-2-専門-6 RO18-D2-2-専門-7 RO18-D2-2-専門-8 RO18-D2-2-専門-9 RO18-D2-2-専門-10 RO18-D2-2-専門-11 | 運動学 II 臨床心理学 内科系医療学 整形外科系医療学 神経内科系医療学 精神医学系医療学 I 精神医学系医療学 II 小児科系医療学 I 小児科系医療学 II リハビリテーション医療・医学 I リハビリテーション医療・医学 II 発達領域作業療法学の基礎 精神領域作業療法学の基礎 日常生活活動技術学 身体領域作業療法評価学 ケアマネジメント 発達心理学 カウンセリング 公衆衛生学 薬理・薬剤 リハビリテーション栄養学 摂食嚥下障害学概論 | RO18-D3-2-専門基礎-1 RO18-D3-2-専門-1 RO18-D3-2-専門-2 | 国際コミュニケーション演習 作業技術学 レクリエーション演習 | RO18-D4-2-専門基礎-1 RO18-D4-2-専門-1 RO18-D4-2-専門-2 RO18-D4-2-専門-3 RO18-D4-2-専門-4 | 運動学演習 高次脳機能障害学 運動器系作業療法学 神経系作業療法学 |
| 3 年 次 | | | RO18-D2-3-専門-1 | 老年期作業療法評価学 | | | RO18-D4-3-専門-1 RO18-D4-3-専門-2 RO18-D4-3-専門-3 RO18-D4-3-専門-4 | 発達領域作業療法学の応用 精神領域作業療法学の応用 老年期作業療法学 研究法入門 |
| 4 年 次 | | | | | | | RO18-D4-4-専門-1 | 卒業研究 |

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)

(5)獲得した専門分野の知識・理論や技能等を総合的に活用し、それぞれの人のあわせて課題を解決する実践力につなげることができる。

(6)保健医療福祉領域において自らの専門性を自覚し、多職種と連携、協働して、その責務を果たすことができる。

(7)保健医療福祉に関する地域社会及び国際社会のニーズを捉え、専門職として貢献することができる。

| 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー) | | | | | |
|-------------------------|--|---|--|--|---|
| | (5)獲得した専門分野の知識・理論や技能等を総合的に活用し、それぞれの人のあわせて課題を解決する実践力につなげることができる。 | (6)保健医療福祉領域において自らの専門性を自覚し、多職種と連携、協働して、その責務を果たすことができる。 | (7)保健医療福祉に関する地域社会及び国際社会のニーズを捉え、専門職として貢献することができる。 | | |
| 1 年 次 | | | | | |
| 2 年 次 | RO18-D5-2-専門-1 | 作業療法評価学演習 | | RO18-D7-2-教養基礎-1 RO18-D7-3-専門-1 RO18-D7-3-専門-2 | 国際リハビリテーション研修 国際社会福祉論 国際リハビリテーション援助論 |
| 3 年 次 | RO18-D5-3-専門-1 RO18-D5-3-専門-2 RO18-D5-3-専門-3 RO18-D5-3-専門-4 RO18-D5-3-専門-5 RO18-D5-3-専門-6 | 発達領域作業療法学演習 精神領域作業療法学演習 老年期作業療法学演習 日常生活活動技術学実習 作業療法学内総合実習 臨床作業療法評価実習 | | RO18-D7-3-教養基礎-1 RO18-D7-3-専門-1 RO18-D7-3-専門-2 RO18-D7-3-専門-3 | キャリアデザイン 地域作業療法学 職業リハビリテーション学 国際作業療法実習 |
| 4 年 次 | RO18-D5-4-専門-1 | 発展的作業療法学 | RO18-D6-4-教養基礎-1 RO18-D6-4-専門-1 RO18-D6-4-専門-2 | 専門職連携演習 臨床作業療法総合実習 I 臨床作業療法総合実習 II | RO18-D7-4-専門-1 臨床マネジメント論 |